

JR鹿児島本線等熊本駅付近連続立体交差事業について
～「交通結節点の拠点性向上」に向けた連続立体交差事業による全線高架切替え完了～

連続立体交差事業研究会

平成30年3月17日
全線高架切替完了

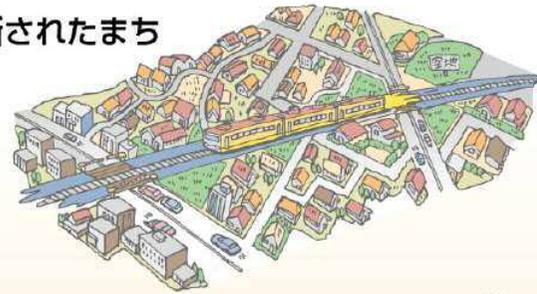
JR鹿児島本線・豊肥本線
熊本駅全線高架開業記念式典出発式
熊本県・熊本市・JR九州 平成30年3月17日

熊本県熊本駅周辺整備事務所
(平成30年7月19日)

1 連続立体交差事業の必要性

■ 事業イメージ

● 分断されたまち



● 悲惨な踏切事故の発生



● 交通渋滞の発生
● 騒音・振動・排気ガスの発生



● 分断されたまちが一体となって発展
● 交通渋滞の解消



● 高架下を利用した新しいコミュニティゾーンの形成

2 JR鹿児島本線等熊本駅付近連続立体交差事業

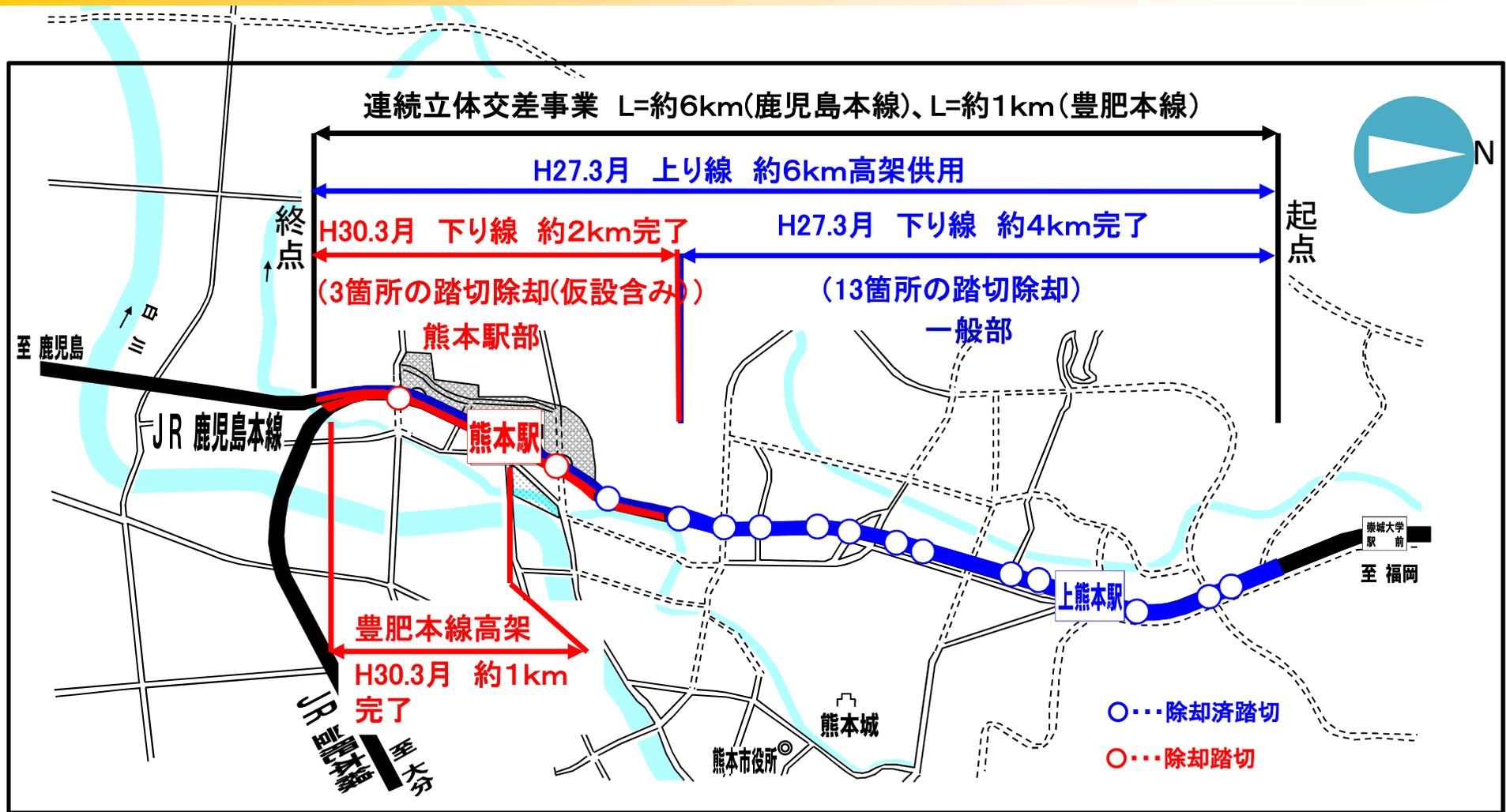
(1) 事業概要及び進捗状況

名称	概要	事業期間	事業の進捗 (平成29年度 事業費ベース)
連続立体交差事業	JR鹿児島本線 L=約6km JR豊肥本線 L=約1km	H13~H30	約99%

(2) 事業経緯

平成12年度末	都市計画決定（鹿児島本線約4km、豊肥本線約1km）
平成13年度末	都市計画事業認可（鹿児島本線約4km、豊肥本線約1km）
平成14年度末	都市計画の変更（鹿児島本線約2km延伸）
平成15年度	都市計画事業認可の変更（鹿児島本線約2km延伸）
平成17年度	鹿児島本線の一次仮線工事着手
平成19年度	鹿児島本線の一次仮線切替完了
平成20年度	3陸橋（田崎、春日、段山）撤去に伴う代替道路整備 鹿児島本線高架工事（熊本駅部：上り線）着手
平成21年度	鹿児島本線の二次仮線工事着手
平成22年度	九州新幹線工事完成（H23.3：九州新幹線全線開通）
平成23年度	鹿児島本線の二次仮線切替完了（在来線を新幹線高架下に切替） 在来線高架化工事の本格化
平成26年度末	一般部、熊本駅部（上り線）高架切替完了（上熊本駅舎完成）
平成27年度	熊本駅部（下り線）高架工事に着手、田崎仮陸橋を仮踏切化
平成28年度	田崎仮陸橋アプローチ部撤去・段山付加車線撤去完了
平成29年度	熊本駅部（下り線・豊肥本線）高架切替完了（踏切除却完了）
平成30年度	連続立体交差事業完了予定（熊本駅舎完成）

3 事業の位置図

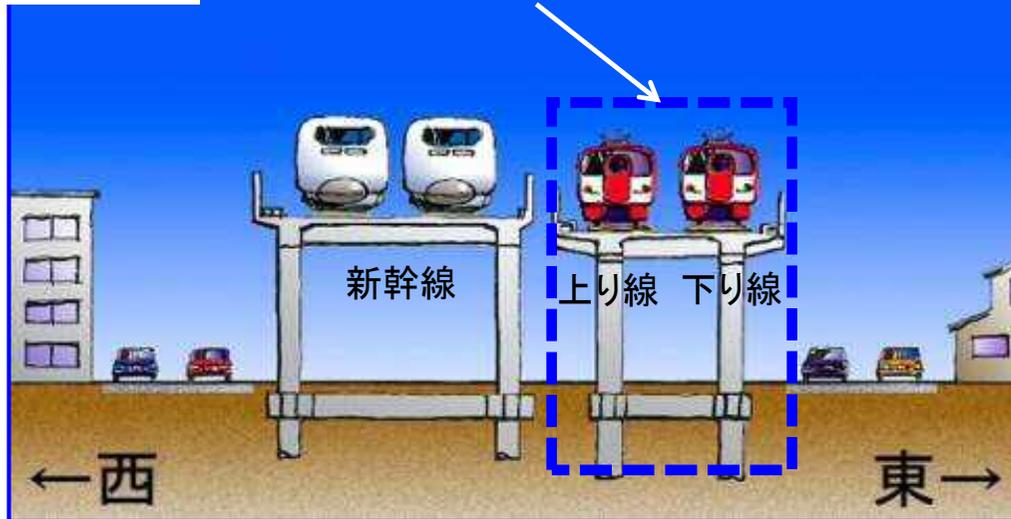


年度	平成13年度~平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
工程		鹿児島本線上り線 約6km 鹿児島本線下り線 約4km		高架切替	鹿児島本線下り線 約2km 豊肥本線 約1km		高架切替	駅舎外壁	事業完了

4 高架断面図

一般部

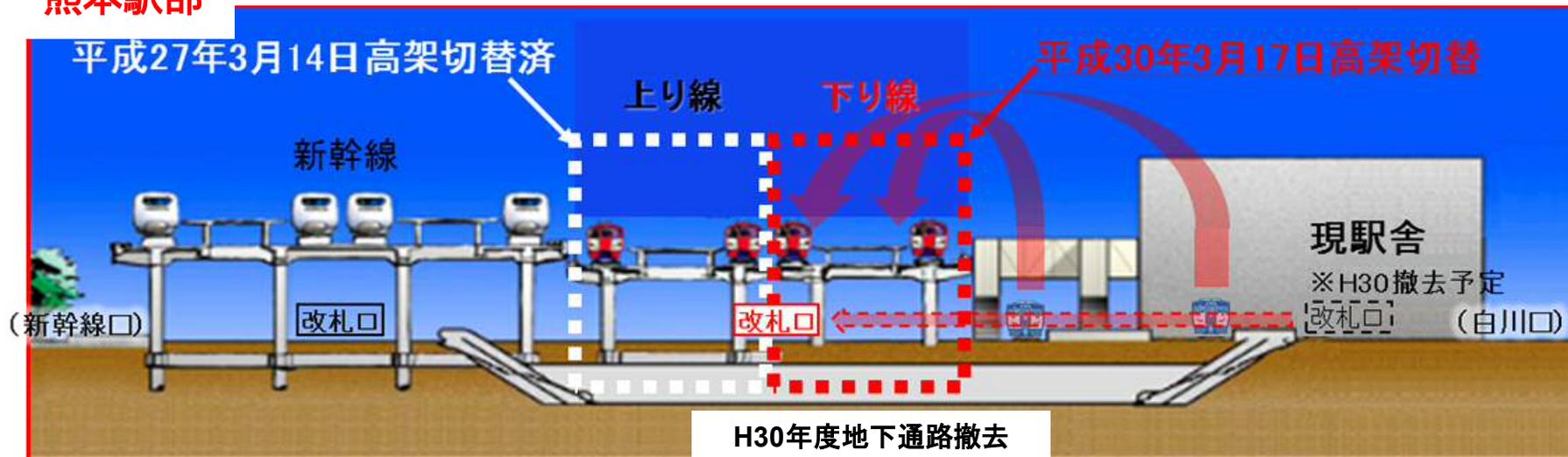
平成27年3月高架切替



熊本駅部

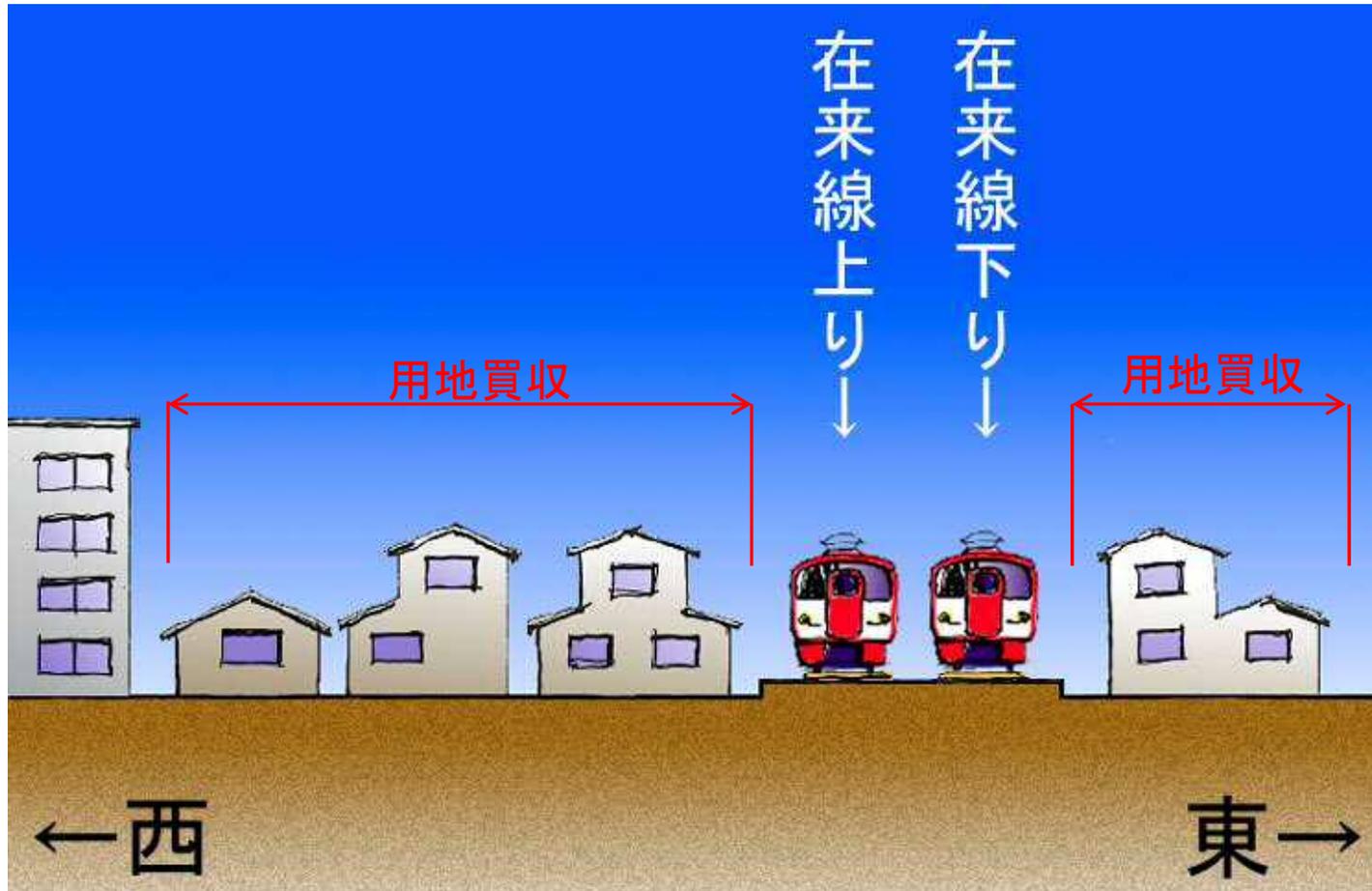
平成27年3月14日高架切替済

平成30年3月17日高架切替

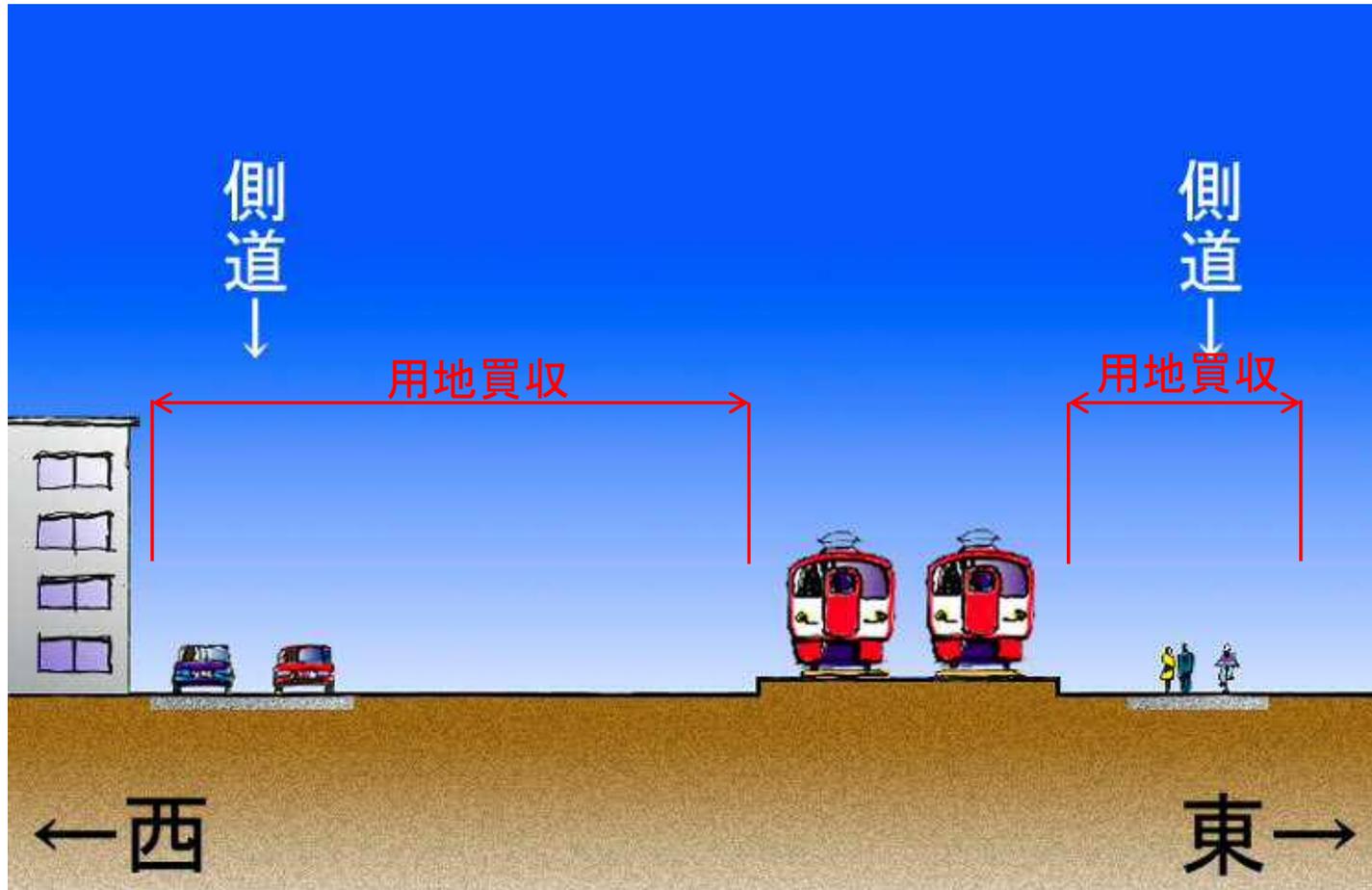


5 連続立体交差事業の取り組み（一般部）

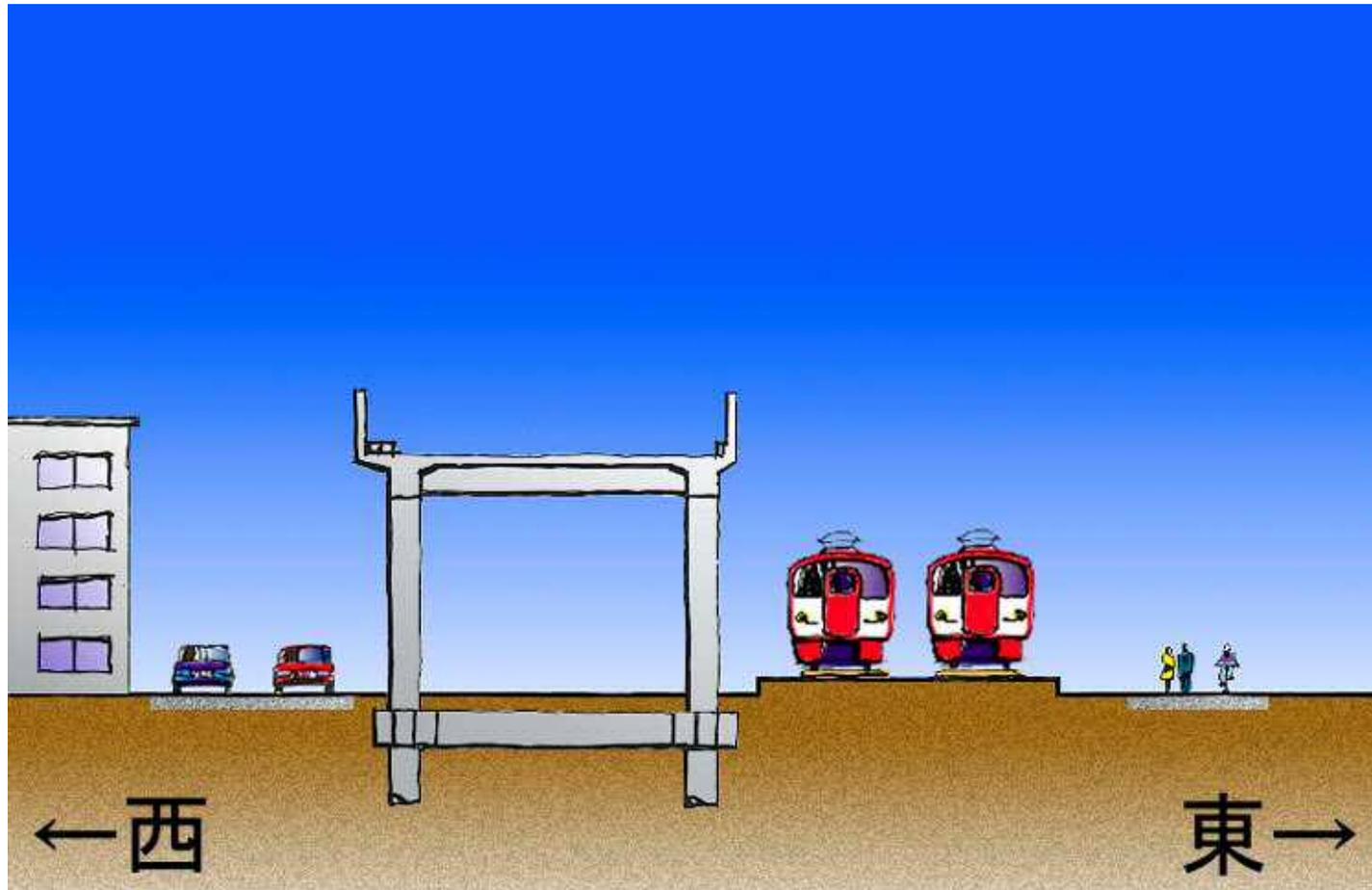
一新～新横手踏切付近 施工方法



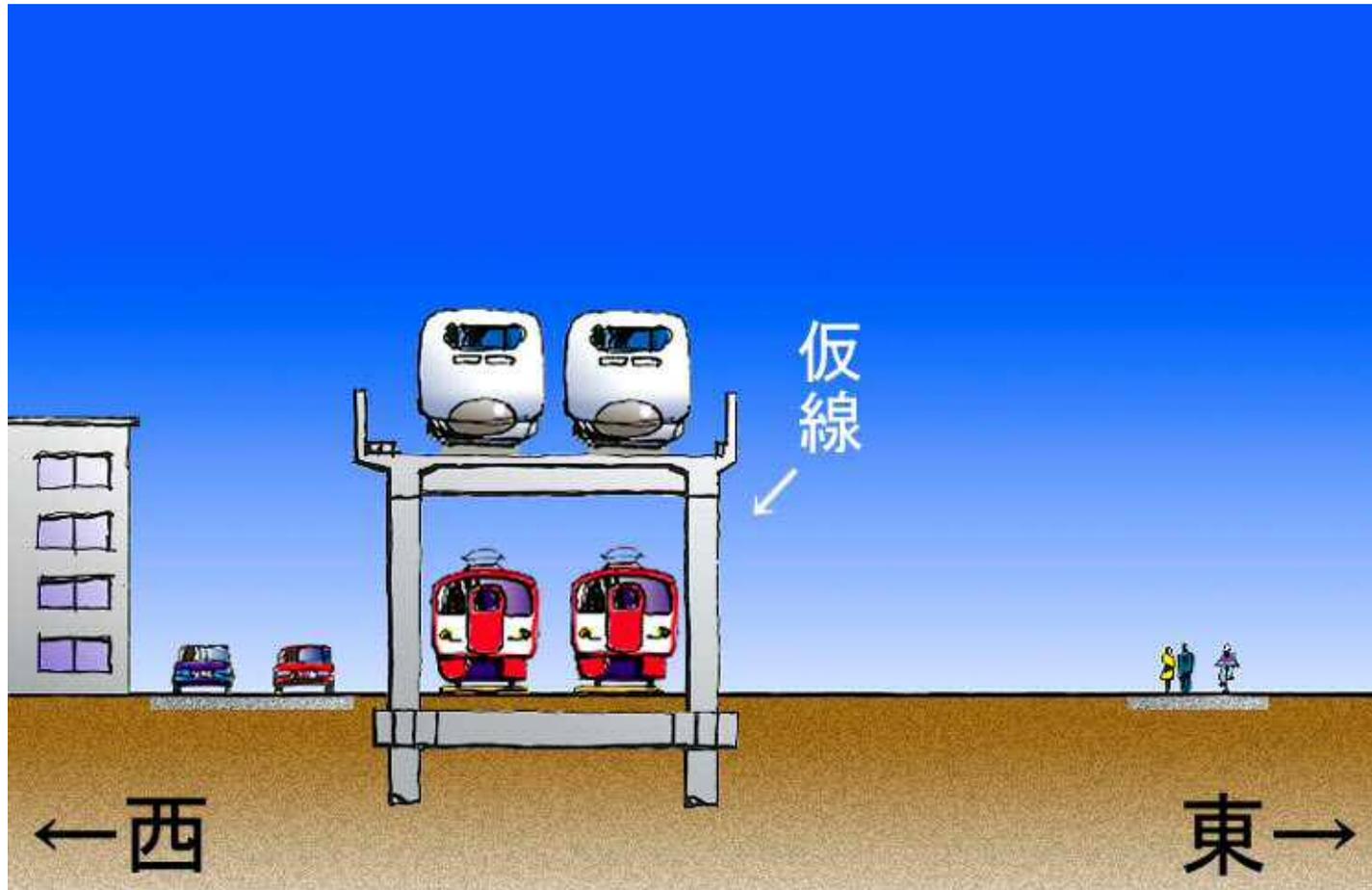
一新～新横手踏切付近 施工方法



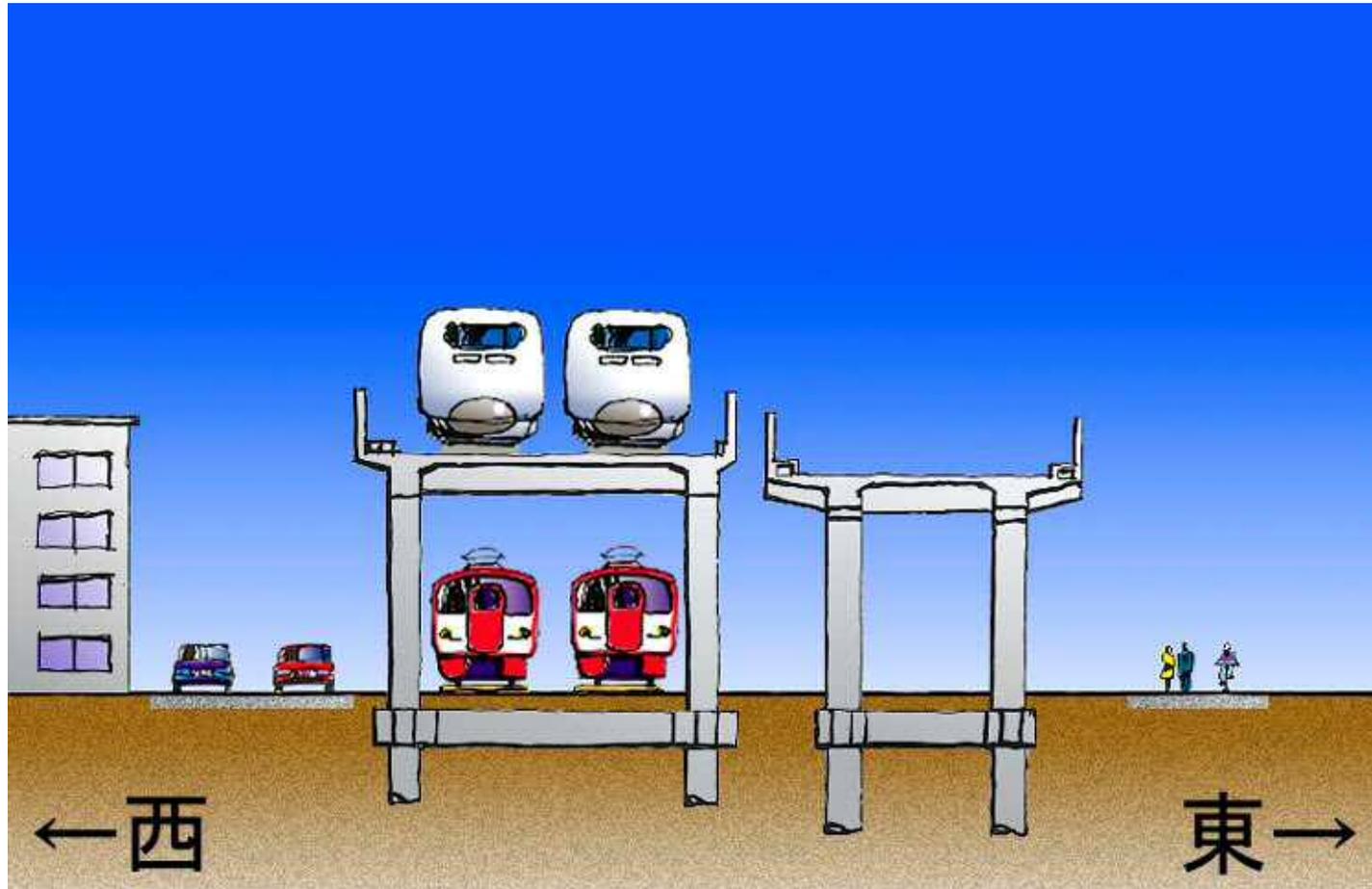
一新～新横手踏切付近 施工方法



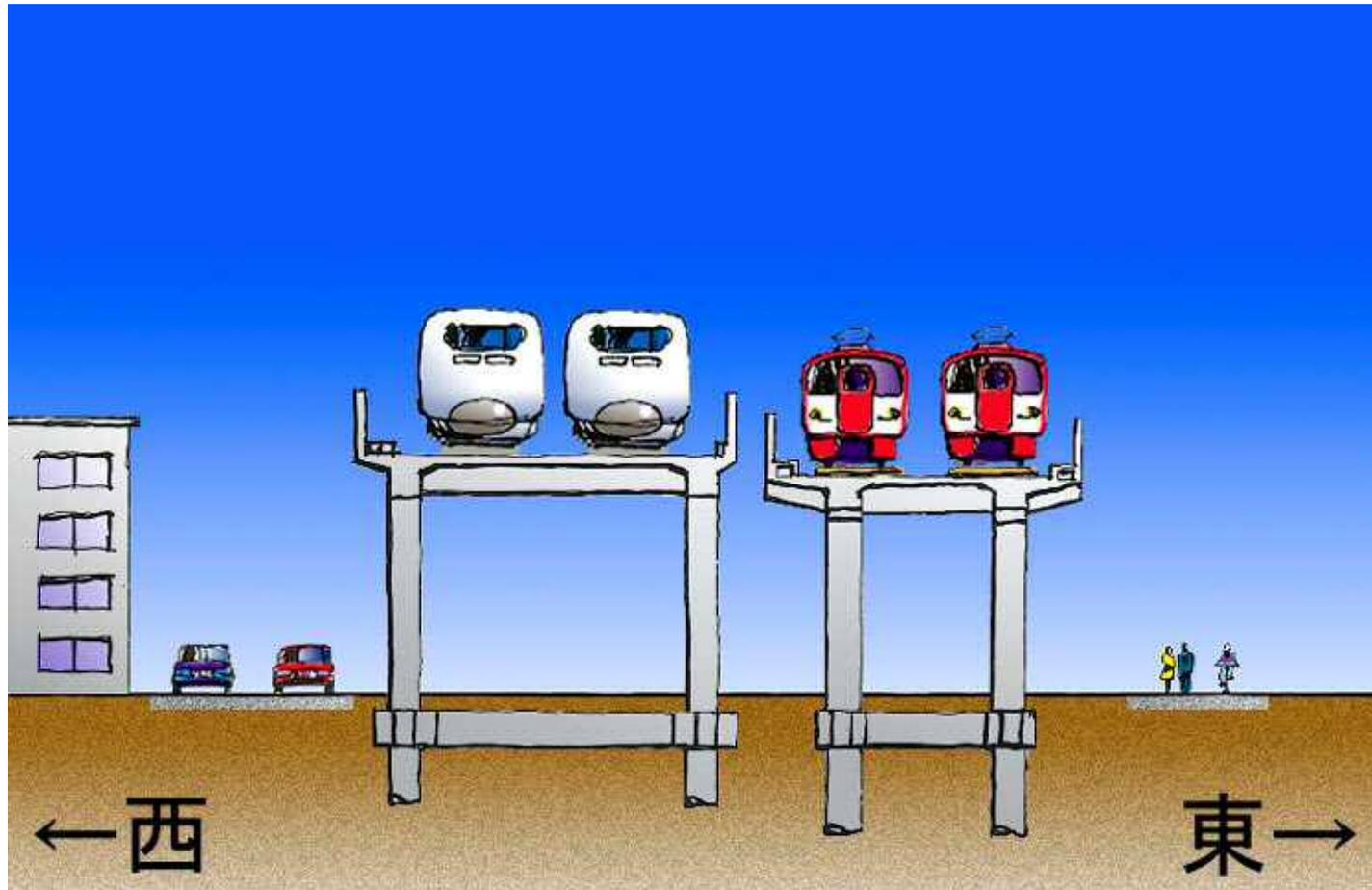
一新～新横手踏切付近 施工方法



一新～新横手踏切付近 施工方法



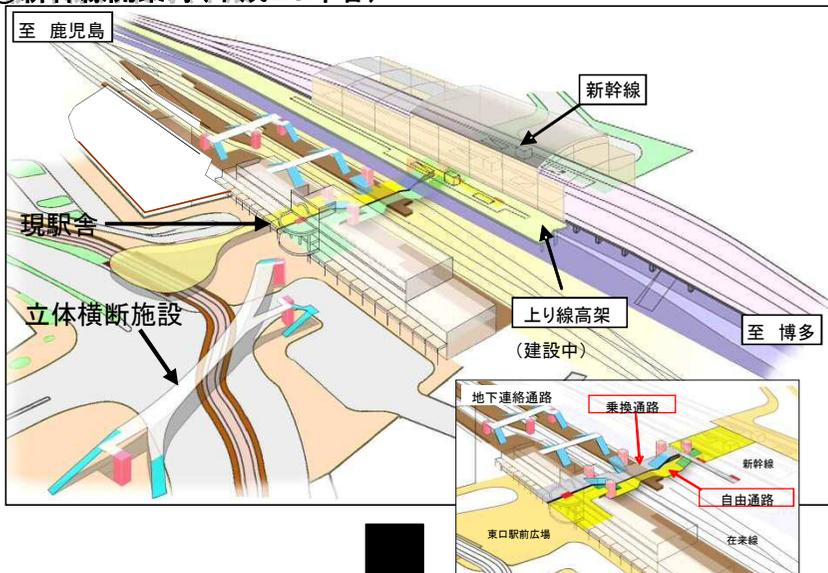
一新～新横手踏切付近 施工方法



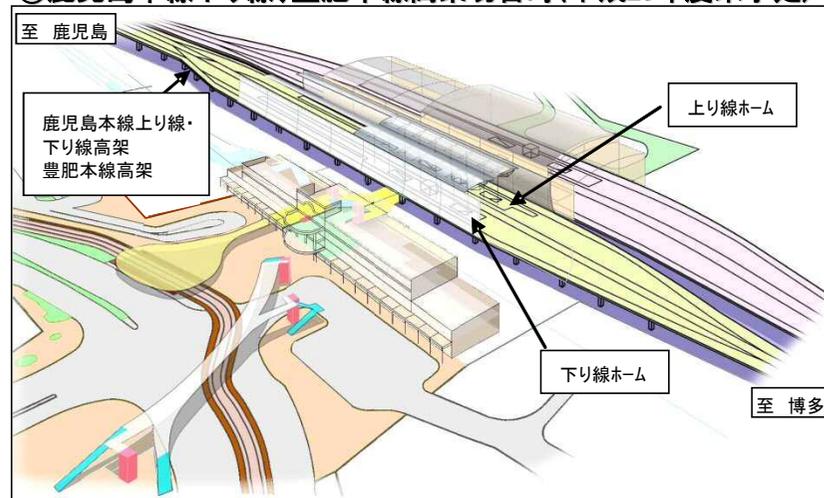
6 連続立体交差事業の取り組み(駅部)

熊本駅部施工方法

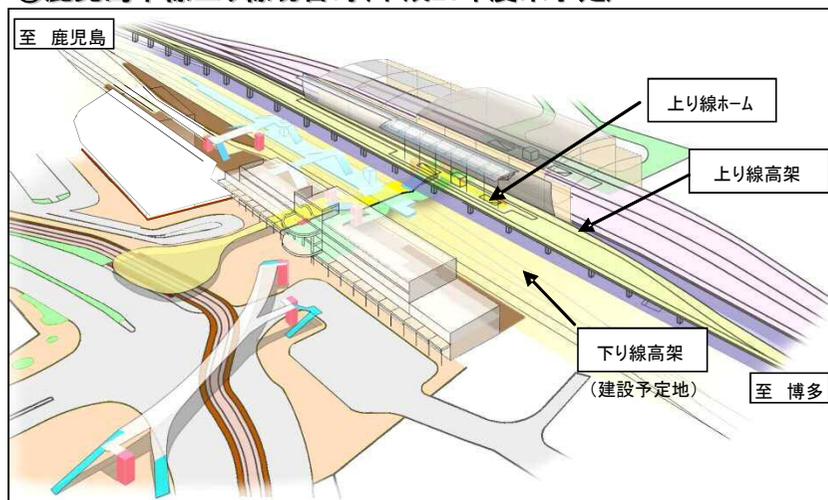
①新幹線開業時(平成23年春)



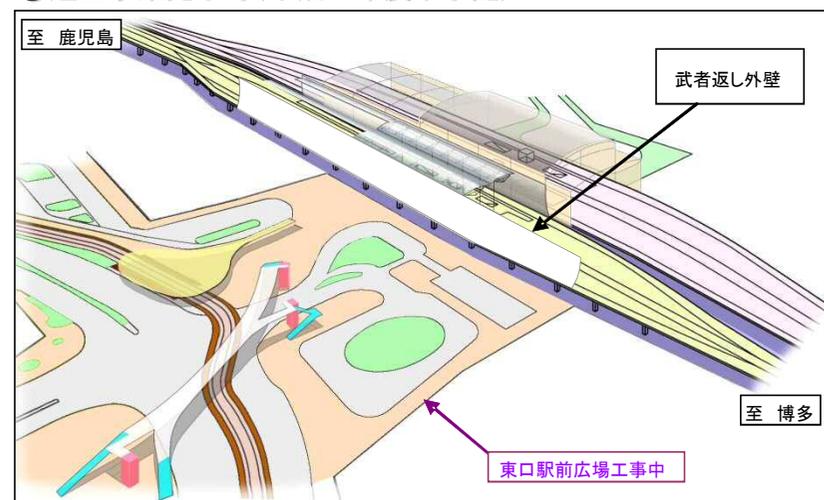
③鹿児島本線下り線、豊肥本線高架切替時(平成29年度末予定)



②鹿児島本線上り線切替時(平成26年度末予定)



④連立事業完了時(平成30年度末予定)



7 連続立体交差事業の施工状況

一般部(新町3丁目)



一般部(段山本町)



一般部(新町4丁目)



駅部(横手)



8 連続立体交差事業の施工状況

段山陸橋周辺



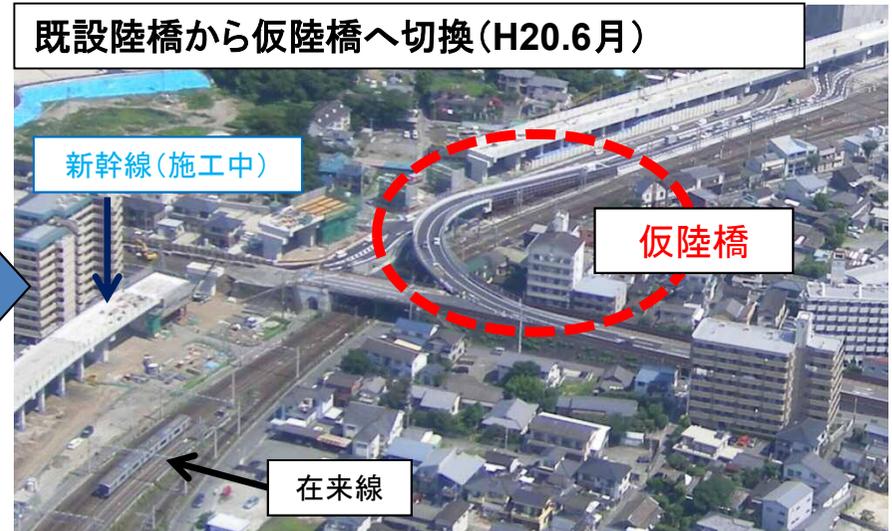
9 連続立体交差事業の施工状況

田崎陸橋周辺 (陸橋を南側から望む)

事業着手前の陸橋



既設陸橋から仮陸橋へ切換 (H20.6月)



既設陸橋撤去・鹿児島本線施工状況 (H24.7月撮影)

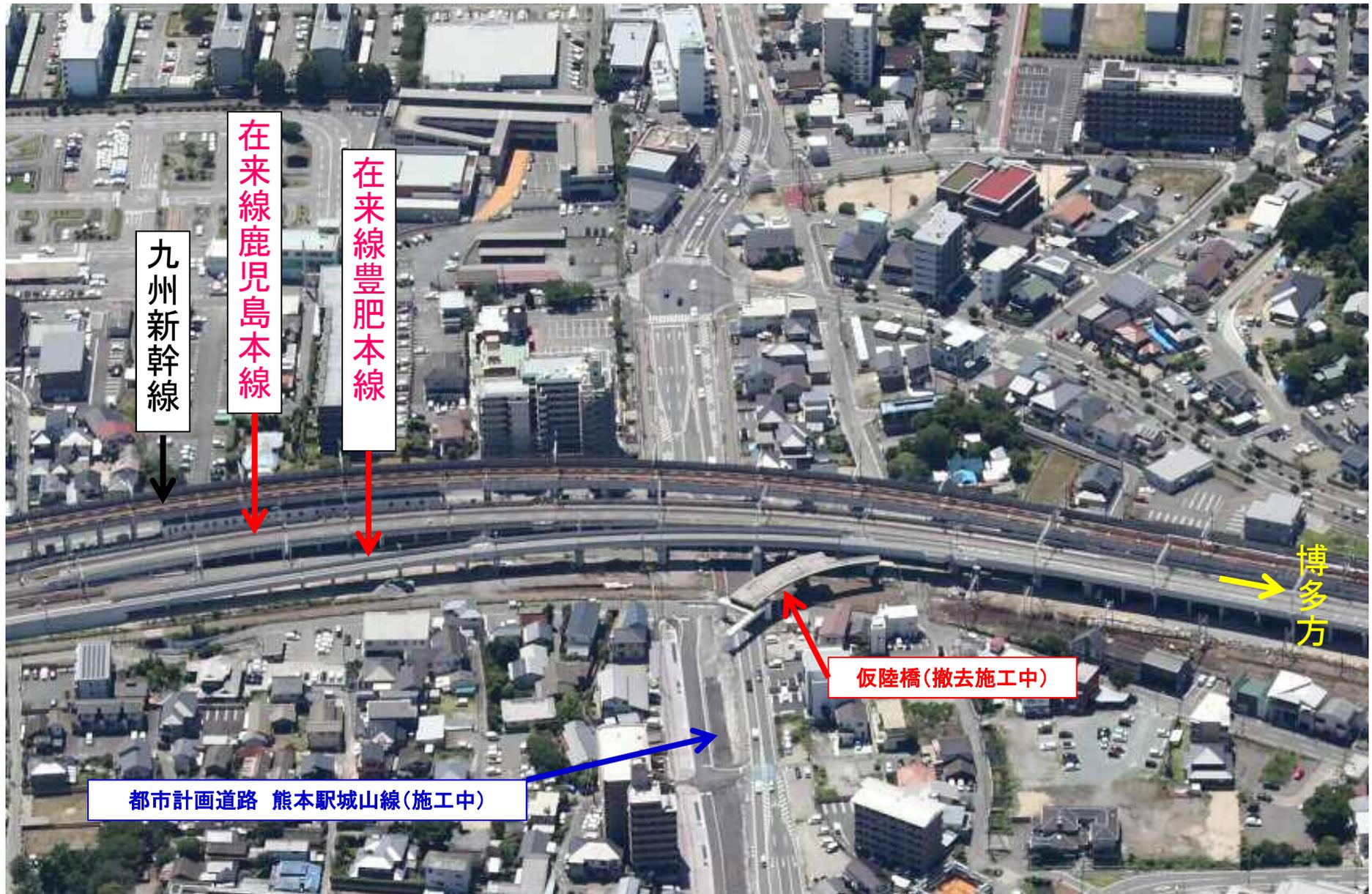
仮陸橋撤去・豊肥本線施工状況 (H28.9月撮影)



仮踏切



現在の旧田崎陸橋周辺 (H30. 6月撮影)



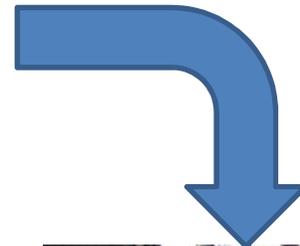
11 現在の踏切交通状況

<本妙寺踏切>

【高架化前】



踏切が除却され
交通渋滞が解消



【高架化後】

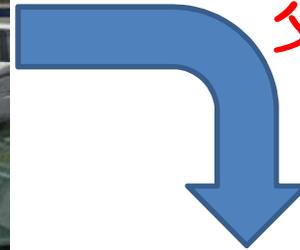


<田崎仮踏切>

【高架化前】



踏切が除却され
交通渋滞が解消



【高架化後】



12 上熊本駅 平成27年3月完成

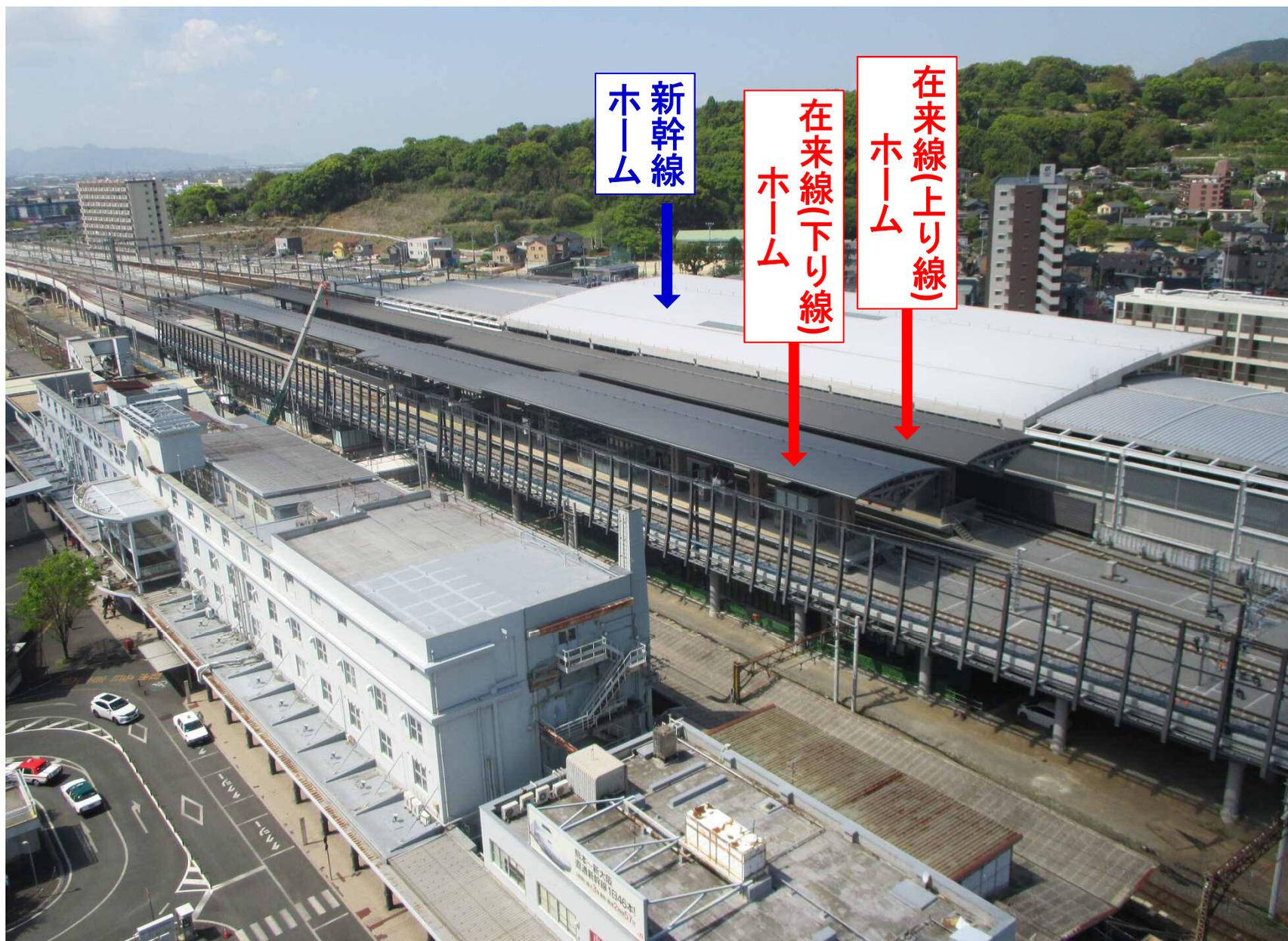


13 上熊本駅商業施設 平成28年12月完成

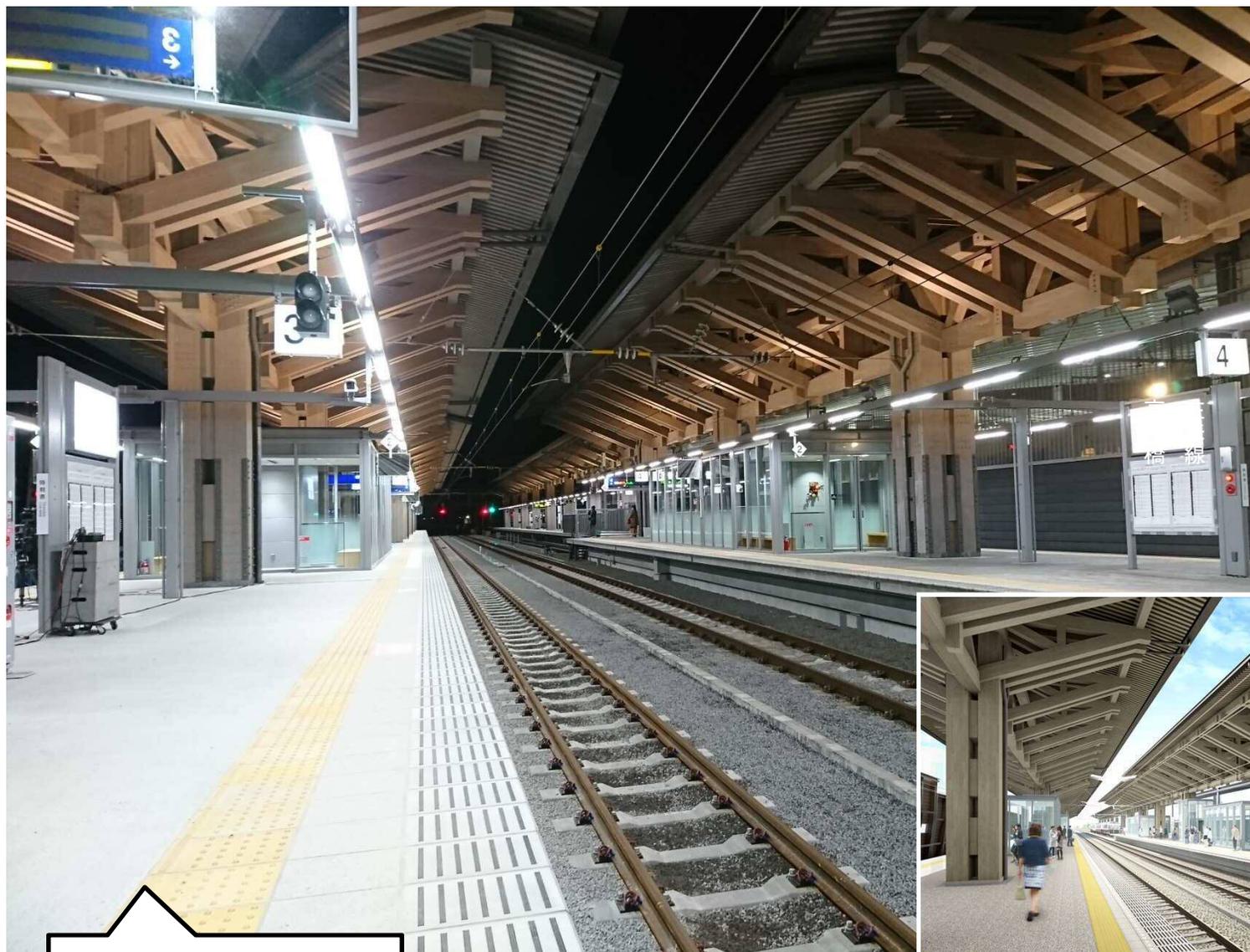


14 熊本駅部施工状況

H30.4月



熊本駅上下線ホーム H30.3月完成



下り線ホーム



(参考) 新駅舎プラットホームイメージ

15 熊本駅舎

事業着手前



外壁は、熊本城の石垣にみられる「武者返し」の反りを取り込み、熊本の顔として相応しい、強く美しい威風を表現

設計 安藤忠雄氏

完成イメージ



■完成イメージパース(コンコース)



1 6 高架下利活用について（現在の利用状況）

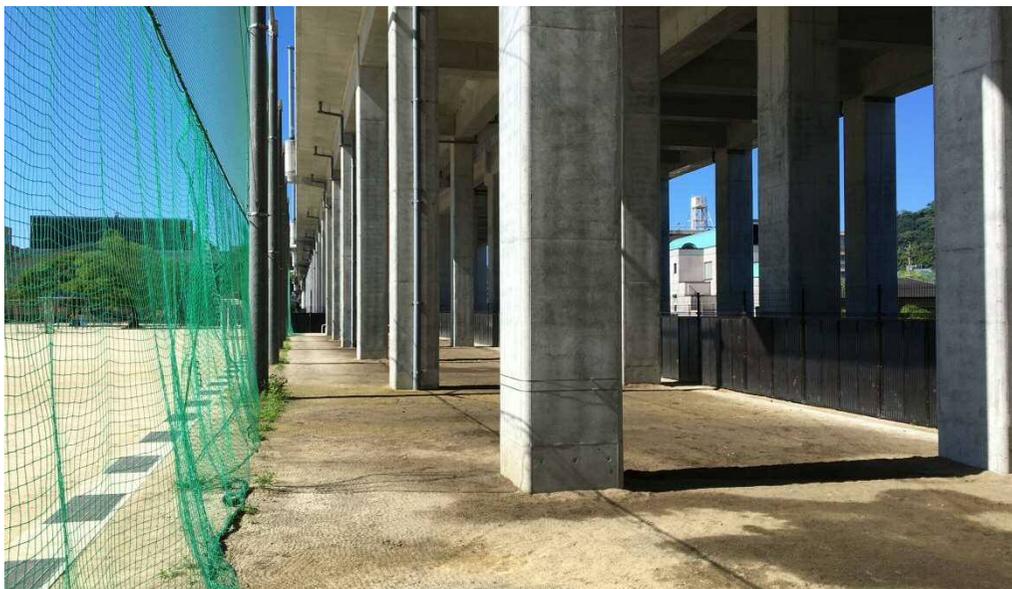
- 駐輪場（上熊本駅南側）



- 貸倉庫（中央区島崎）



- 小学校
グラウンド



17 高架下利活用について (熊本駅商業施設)



熊本「駅ナカ」盛況190万人



開業3か月 見込み2割上回る

JR熊本駅(熊本市)で在来線ホームが高架化されて3か月が過ぎた。高架下の「駅ナカ」に新設された商業施設「肥後よかモン市場」は人気飲食店の出店効果もあり、来場客数が当初見込みを約2割上回る。一方、高架化されたホームでは通勤時間帯に混雑が起き、JR九州が列車のりばの位置を見直すなどしている。(本部長)

人気飲食店の出店奏功

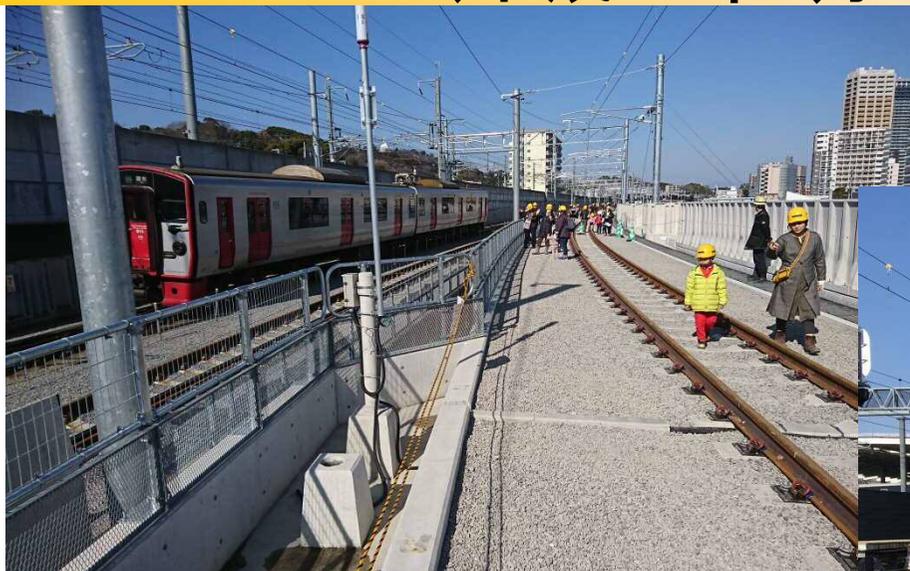
昼食時に、多くの客でにぎわう肥後よかモン市場

■ランチ20人待ち
「色々な店があつて楽しい」。6月中旬、肥後よかモン市場内ベンチで休憩していた近くの主婦。は笑顔を見せた。
同市場は、熊本駅が高架化された3月17日、JR九州がオープンさせた。新幹線 在来線の両改札前に広がる高架下の7500平方メートル、観光案内所や飲食店18店、物販店33店を含む計約60店が出店。改札の外側にあり、列車の乗降客以外にも利用できる。
飲食店の営業時間は午後11時まで。高架化前の旧駅舎などの店に比べ、2時間延びた。熊本市中心部で夜のみ営業する人気ラーメン店「天外天」が出店したほか、県内では初出店となる大阪の串カツ店「串カツ田中」や、県産焼酎・日本酒を1杯から立ち飲みできる「うしじま酒店」など、ユ

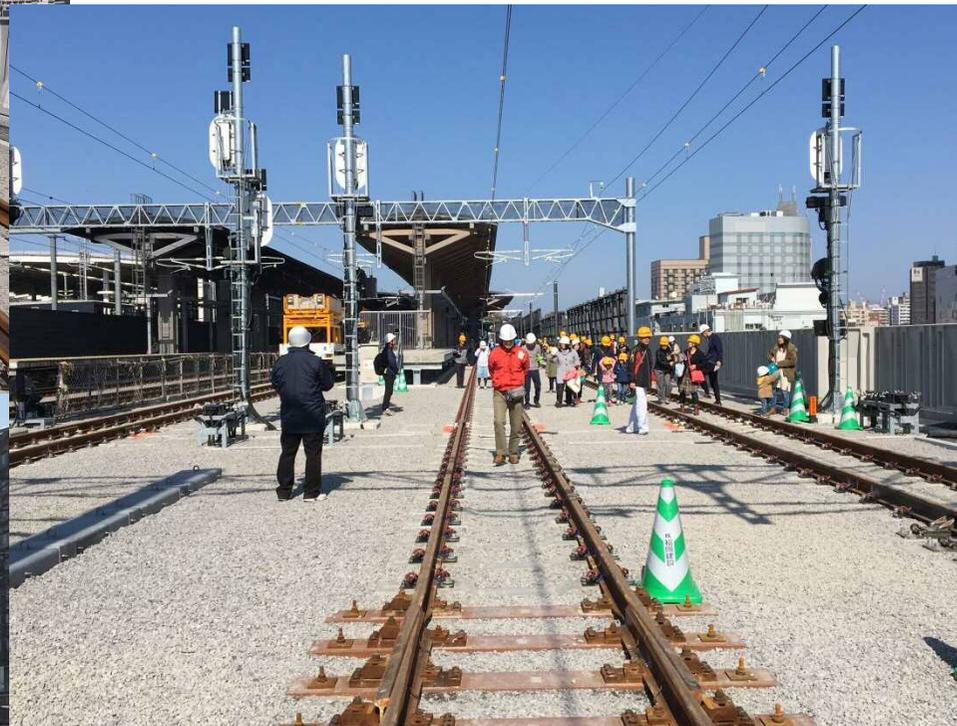
ニフな店が並ぶ。開業から3か月間の同市場の来場客数は約190万人と、JR九州の当初見込みを約2割上回る。列車の乗客に加え、昼食時は、周辺の会社から社員やOLが訪れ、にぎわいつながっているという。
多い日には昼食時に20人が列をつくる天外天の熊本駅店長は「熊本に観光などで訪れる方々に楽しんでもらえる店にした」と意気込む。

読売新聞
平成30年6月28日

18 熊本駅全線高架開業記念レールウォーク (平成30年2月17日開催)

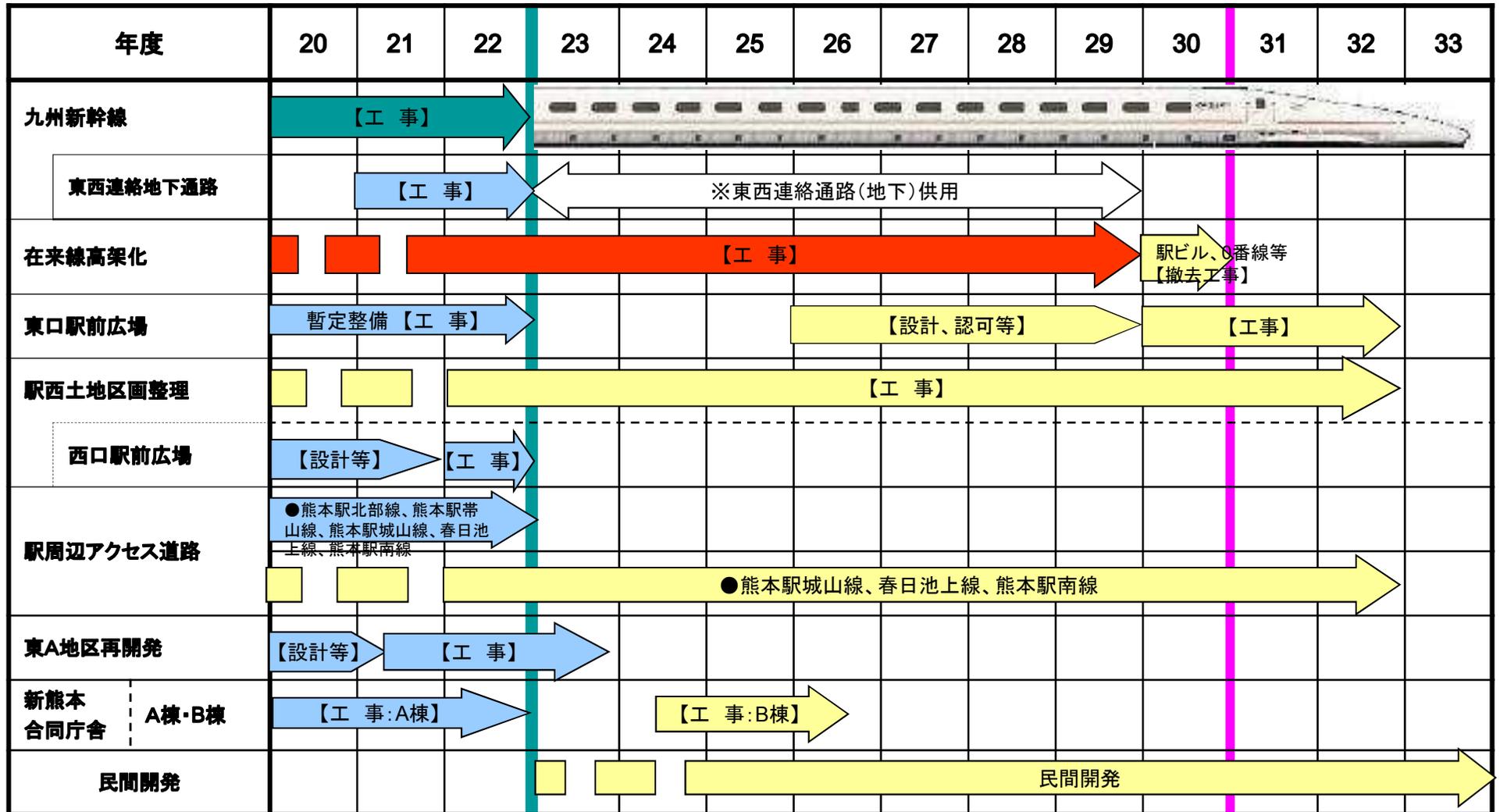


約5200人の参加がありました。



20 熊本駅周辺整備事業

事業のスケジュール計画



新幹線全線開業

連立事業完成

21 熊本駅周辺整備について

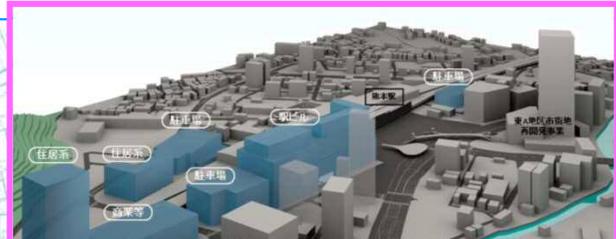
- 凡例**
- 整備完了
 - 整備中
 - 今後着手



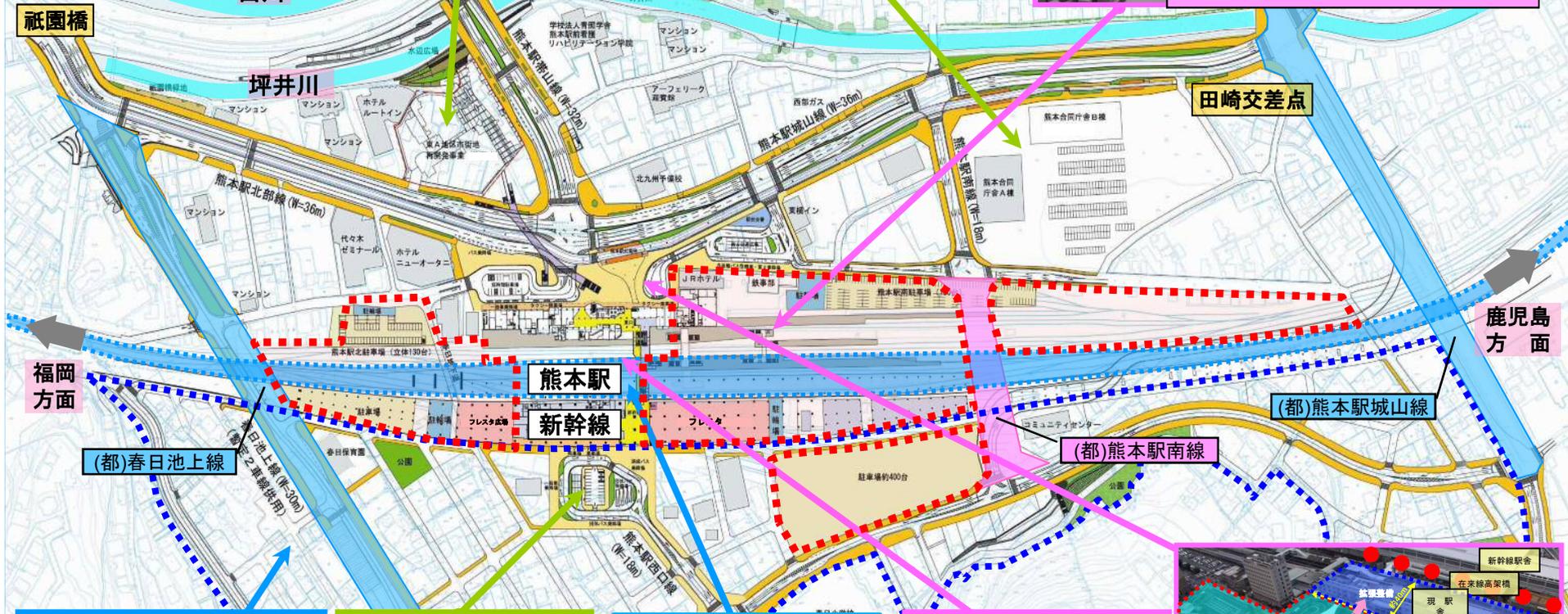
熊本駅前東A地区市街地再開発事業 平成24年3月完成



合同庁舎 A棟平成22年10月完成 B棟平成26年10月完成



熊本駅ビルと周辺開発構想イメージ 平成33年春頃駅ビル開業



熊本駅西土地区画整理事業 平成32年度完了予定



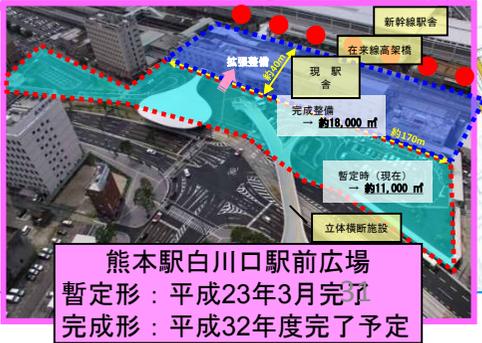
新幹線口駅前広場 平成23年3月完成



連立事業（在来線高架化） 平成29年度高架切替



連立事業（新熊本駅舎） 平成30年度完成予定



熊本駅白川口駅前広場
暫定形：平成23年3月完了
完成形：平成32年度完了予定

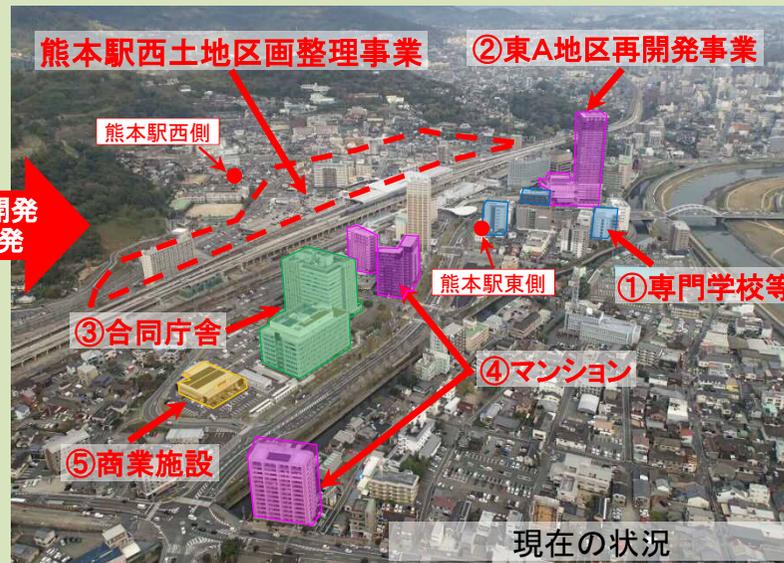
22 鉄道高架化による周辺開発の誘発①

熊本駅周辺地域においては、鉄道の高架化にあわせて、土地区画整理事業や市街地再開発事業等を一体的に整備することにより、民間開発を誘発するなどストック効果が発現しています。熊本駅周辺の地価は上昇しています。

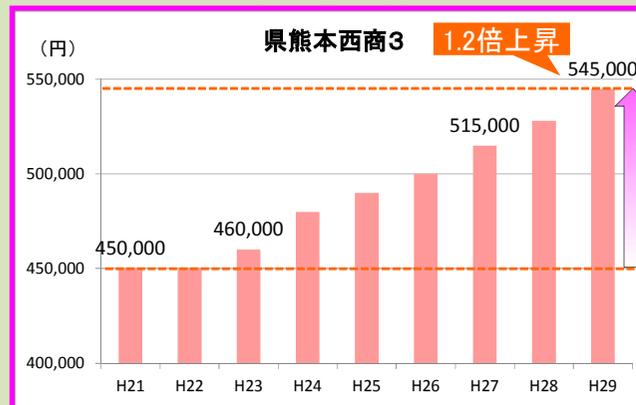
周辺地価の上昇



周辺開発の誘発



地価の動向(商業地)



(※H30の基準地価は10月に公表予定。)

事業の進捗に伴い、熊本駅周辺の商業地価が上昇



① 専門学校等



② 東A地区再開発事業



③ 合同庁舎



④ マンション



⑤ 商業施設

23 鉄道高架化による周辺開発の誘発②

熊本駅周辺の魅力が向上し、民間マンションや専門学校等が建設され、夜間人口・昼間人口ともに増加しています。

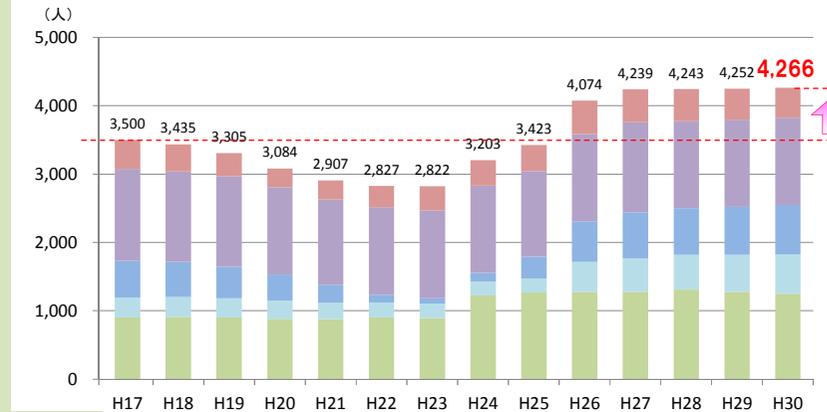
夜間人口・昼間人口の増加

▼春日地区(1,2,3,6丁目)



▼夜間人口(春日地区)の変化

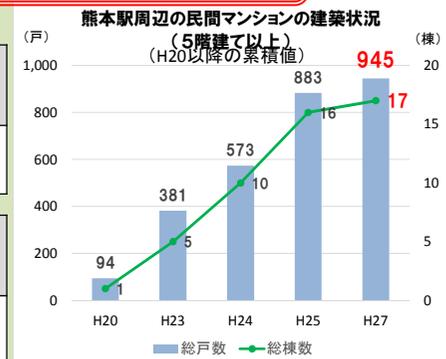
(出典:住民基本台帳人口)



夜間人口が約22%増加

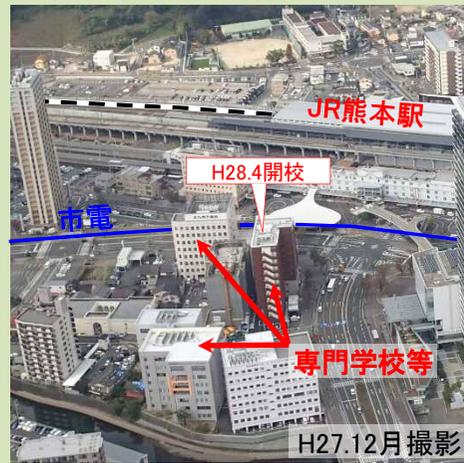
▼熊本駅周辺の開発に伴う施設関係者数

施設	熊本合同庁舎 (A棟:H22完成 B棟:H26完成)
職員数	2,200人
施設	専門学校等(4校) (H17以降開校分)
生徒数	2,249人



昼間人口が約4,500名増加(H29)

昨年4月には新たに専門学校が開校するなど、昼間人口の増加が見込まれる



24 熊本駅ビルの開発概要について (JR九州公表資料より)

1 駅ビルの計画概要

敷地面積	:	19,000㎡	
延床面積	:	107,000㎡	
商業店舗面積	:	37,000㎡	
用途	:	ホテル(200室、プレミアム宿泊主体型ホテル)	地上9階～12階
		結婚式場(多目的バンケット)	地上8階
		商業(シネマコンプレックス含む)	地上1階～7階
階数	:	地下1階～地上12階建て	
駐車場台数	:	800台(駅ビル直結駐車場)	
		※開発計画全体での駐車場台数は、2,100台	

【熊本駅ビル外観イメージ】



※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合がございます。

熊本駅ビル及び熊本駅周辺のイメージ(JR九州公表資料より)

